

# 手術室業務と臨床工学技士の関わり

日時：2018年1月27日(土) 13:30~17:10(13:00~受付)  
場所：TRI 臨床研究情報センター2F 第1研修室

## プログラム (プログラムの順番、演題名、講師名は一部変更になる場合があります)

13:00 ~	受付開始			
13:30 ~ 13:35	開会の挨拶	神戸市立医療センター中央市民病院	吉田 哲也	先生
13:35 ~ 13:50	OVERVIEW	神戸大学医学部附属病院	市之瀬 透	先生
13:50 ~ 14:50	基調講演『手術室業務の現状とビジョン~業務指針等の解釈~』			
		講師：奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター 技師長 公益社団法人 日本臨床工学技士会 常任理事	萱島 道徳	先生
		司会：明石市立市民病院 医療技術部臨床工学課長	中村 拓生	先生
		神戸大学医学部附属病院	市之瀬 透	先生
14:50 ~ 15:00	休憩			
15:00 ~ 15:30	特別講演『手術室における臨床工学技士との協働 -手術室での臨床工学技士の役割を考える-』			
		講師：済生会兵庫県病院 看護部 中央手術室看護師長	大野 貴子	先生
		司会：神戸市立医療センター中央市民病院	吉田 一貴	先生
15:30 ~ 15:40	休憩			
15:40 ~ 16:40	ワークショップ『各施設の手術室業務』			
		司会：奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター 技師長 公益社団法人 日本臨床工学技士会 常任理事	萱島 道徳	先生
		神戸大学医学部附属病院	市之瀬 透	先生
		パネリスト：兵庫医科大学病院	高橋 篤志	先生
		神戸市立西神戸医療センター	岸本 和昌	先生
		済生会兵庫県病院	篠崎 太一	先生
		姫路聖マリア病院	三村 佳祐	先生
16:40 ~ 17:10	ディスカッション			
17:10 ~	閉会の挨拶			

# 手術室業務と臨床工学技士の関わり

## ご挨拶

手術(周術期)領域における低侵襲手術と立会規制から、腹腔鏡手術機器やナビゲーション装置などの操作・管理で臨床工学技士が関わるようになっていきました。今回の定期学習会では、手術室業務指針検討委員会の先生を講師に招き、業務指針を踏まえた現状と今後の展望をご講演して頂きます。さらに、手術室が求める臨床工学技士の役割を、協働する手術室看護師の先生にご講演して頂きます。最後に、ワークショップとして背景の異なる各施設の先生方に業務介入の経緯や業務範囲等を紹介して頂き、これから業務拡充する際に必要な知識を学べる内容となっております。

## 日時・場所・参加費・申込み

日 時：2018年1月27日(土)  
場 所：TRI 臨床研究情報センター2F 第1研修室  
参加費：兵庫県臨床工学技士会会員・学生：2,000円 一般：4,000円  
申込み：事前申込み 先着 150名  
兵庫県臨床工学技士会 WEB site (<http://hce.umin.jp/>)の  
【申込登録フォーム】よりお申込みください

## 取得可能単位

手術関連専門臨床工学技士認定に必要な単位 8単位  
臨床ME専門認定士 認定更新に必要な点数 5点  
医療機器情報コミュニケーター(MDIC) 認定更新に必要なポイント 5ポイント(申請中)

## ご案内

- ・会場の駐車場は限られています。満車の場合は『先端医療センター』等の駐車場をご利用下さい。
- ・近隣の飲食店が少なくなっております。
- ・座席により空調設備が十分に機能しない場合があります。申し訳ありませんが、体温調整しやすい服装でご参加下さい。
- ・クロークはございません。あらかじめご了承下さい。

## お問い合わせ

問合せ先：神戸市立医療センター中央市民病院  
臨床工学技術部  
担当 吉田 哲也  
Email：[b-fairy@kcho.jp](mailto:b-fairy@kcho.jp)  
Tel：078-302-4321 (PHS：\*073)

## 会場地図



住 所：神戸市中央区港島南町1丁目5番地4号  
最寄駅：神戸新交通ポートライナー  
「医療センター(市民病院前)」駅前